

①中国のさばくなどでまい上がったすなを、日本に運んでくる風を何といいますか。

②6～7月ごろの、長い雨の日が続く時期のことを何といいますか。

③一日の最高気温が30℃以上になる日を何とよびますか。

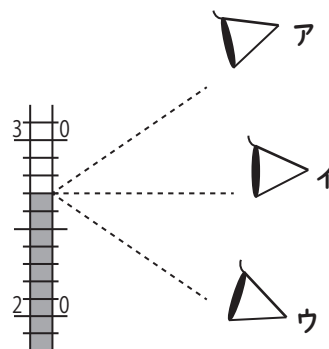
④夏によく発生する、たて長で、しばしば夕立をともなう雲を何とよびますか。

⑤台風の間では、風も雲もほとんどありません。この場所を何といいますか。

⑥日本の天気はどの方位からどの方位へとうつつていきますか。東西南北で答えなさい。

⑦6月1日に温度計を使って、校庭の気温をはかりました。温度計を見る方法として正しいものを右の図のア～ウから選びなさい。

[]



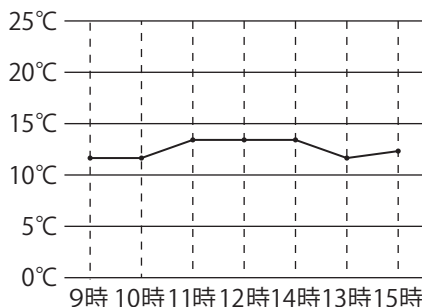
⑧この温度計がしめしている温度を答えなさい。

⑨気温をはかるときは、地面からどのくらいの高さに温度計をおくとよいでしょうか。

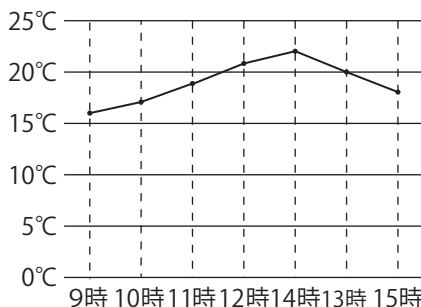
⑩ ⑨のように、温度計を地面からはなして使う理由を答えなさい。

①下のグラフは、ある月のA日とB日の一日の気温の変化をまとめたものです(A日とB日は同じ月)。グラフの動き方にちがいがある理由を考えて答えなさい。

A 日



B 日



②日本全国にはりめぐらされた、自動気象かんそくシステムの名を答えなさい。

③星ざは全部でいくつ決められていますか。

④星ざをつくる星の中で、最も明るい星の名を答えなさい。

⑤1等星は6等星の何倍の明るさですか。

⑥表面温度が低い星は、どのような色に見えますか。

⑦春に見える星ざで、おおぐまざのこしからしっぽにつらなる7つの星を何とよびますか。

⑧夏に見ることができる、デネブ・アルタイル・ベガの3つの星を結んでできる三角形を何といいますか。

⑨セタ伝説の中で、ひこ星とおりひめ星とよばれる星の名をそれぞれ答えなさい。

ひこ星：

おりひめ星：

⑩冬に見ることができる、シリウス・プロキオン・ベテルギウスの3つの星を結んでできる三角形を何といいますか。

①北の空で、一年中ほぼ同じ位置に見えるのは、何という星ですか。

②北空の星は、①の星を中心として、時計回り、反時計回り、どちらの方向に動いて見えますか。

③南の空の星は、どの方位からどの方位へ動いて見えますか。
東西南北で答えなさい。

④冬から春にうつり気温が高くなると、いきものや植物の数はどのように変化しますか。

⑤わたり鳥のうち、ツバメなどのように、春になると日本にわたってくる鳥を何といいますか。

⑥わたり鳥のうち、ハクチョウなどのように、春になると北の国へわたっていく鳥を何といいますか。

⑦春の七草のうち、昔のよび方でスズシロとよばれる植物は、今のよび方で何といいますか。

⑧一年中緑色の葉をつけているスギやツバキのようなじゅもくを何といいますか。

⑨秋になると葉を落とすじゅもくを何といいますか。

⑩秋分の日(9月23日ごろ)をすぎると、昼の長さや夜の長さはどのように変化しますか。

①秋の七草に当てはまらないものを、次のア～エから1つ選びなさい。

ア: オミナエシ イ: ナデシコ ウ: コスモス エ: キキョウ

②サケが産らんするのは海と川のどちらでしょうか。

③一年の中で、太陽の高さが最も低くなり、昼の長さが最も短くなる日を何とといいますか。

④月の直径は何kmですか。

⑤地球の直径は月の直径の何倍ですか。

⑥地球から月までのきよりは何kmですか。

⑦月面にいん石がしょうとつしてできたくぼみを何とといいますか。

⑧右側半分が明るく見える月を何とよびますか。

⑨新月から次の新月になるまで、何日かかりますか。

⑩月はどの方位から出て、どの方位にしずみますか。東西南北で答えなさい。